

組織図

農研機構 本部

- 中央農業総合研究センター
- 作物研究所
- 果樹研究所
- 花き研究所
- 野菜茶業研究所**
- 畜産草地研究所
- 動物衛生研究所
- 農村工学研究所
- 食品総合研究所
- 北海道農業研究センター
- 東北農業研究センター
- 近畿中国四国農業研究センター
- 九州沖縄農業研究センター
- 生物系特定産業技術研究支援センター

所長

- 広報連絡室
- 茶業研究監(金谷)
- 企画管理部(安濃・金谷・枕崎)
- 野菜育種・ゲノム研究領域
 - 葉根菜育種研究グループ
 - 果菜育種研究グループ
 - 野菜ゲノム研究グループ
- 野菜病害虫・品質研究領域
 - 野菜IPM研究グループ
 - 野菜品質・機能性研究グループ
- 野菜生産技術研究領域(つくば)
 - 施設野菜生産技術研究グループ
 - 露地野菜生産技術研究グループ
 - 環境保全型野菜生産技術研究グループ
- 茶業研究領域(金谷・枕崎)
 - 茶育種研究グループ(枕崎)
 - 茶安定生産技術研究グループ(金谷)
 - 環境保全型茶生産技術研究グループ(金谷)
 - 茶品質・機能性研究グループ(金谷)
- 研究支援センター(安濃・金谷・枕崎)

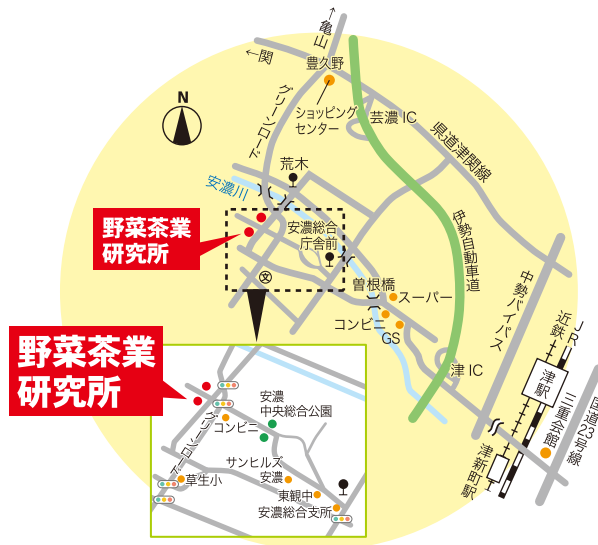
※()は所在地。特に記載なき場合は安濃本所

配置図



■野菜茶業研究所(安濃本所)

〒514-2392 三重県津市安濃町草生 360
 TEL 059(268)1331(代) FAX 059(268)1339
 ・津駅前より、タクシー 20分
 ・近鉄 津新町駅より、三重交通バス 荒木下車 徒歩 30分



■つくば野菜研究拠点

〒305-8666 茨城県つくば市観音台 3-1-1
 TEL 029(838)8528(代) FAX 029(838)8528
 ・つくばエクスプレス つくば駅より、つくバス南部シャトル 農林団地中央下車 徒歩 5分
 ・つくばエクスプレス みどりの駅より、関東鉄道バス 農林団地中央下車 徒歩 5分 ※注：土日祝日は運休

■金谷茶業研究拠点

〒428-8501 静岡県島田市金谷猪土居 2769
 TEL 0547(45)4101(代) FAX 0547(46)2169
 ・JR 東海道線 金谷駅より、しずてつジャストラインバス 野菜茶業研究所下車 徒歩 1分

■枕崎茶業研究拠点

〒898-0087 鹿児島県枕崎市瀬戸町 87
 TEL 0993(76)2126(代) FAX 0993(76)2264
 ・枕崎駅よりタクシー 10分
 ・JR 鹿児島本線伊集院駅・鹿児島中央駅の各駅および鹿児島空港より、鹿児島交通バス 枕崎駅下車、乗り換え、試験場前下車すぐ

URL <http://www.naro.affrc.go.jp/vegetea/>

2015.04

野菜茶業研究所

野菜・茶産業の発展と消費者の健康と豊かな食生活のために

野菜茶業研究所とは

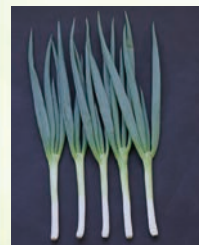


所長 本多 健一郎

野菜茶業研究所は、消費者や生産者、食品産業に携わる人たちのニーズに応え、野菜や茶の高品質な品種の育成、環境にやさしい低コスト安定多収生産・供給技術の開発などを行っています。現在、三重県津市の本所と3つの拠点で連携して研究を行っております。これからも国民の皆様健康で豊かな食生活に貢献するよう取り組んでいきます。



野菜茶業研究所育成品種



ゆめわらべ

少人数でも使いやすいコンパクトサイズのネギ品種。柔らかくて辛みが少ないため、緑の部分までおいしく食べられるのが特徴です。

なんめい

クワシロカイガラムシと輪斑病に強度抵抗性、炭疽病に中度抵抗性の有機栽培や無農薬栽培にも対応可能な輸出に適した緑茶用品種です。



あのみり2号

単為結果性で授粉や植物ホルモン処理をしなくても正常に果実・肥大する新しいタイプのナス品種です。

野菜茶業研究所の取り組み

野菜や茶の 安定多収生産技術の開発

野菜茶業研究所は、野菜と茶の安定多収生産のために必要な省力低コスト安定多収生産と環境負荷低減を両立させるための技術開発に取り組んでいます。



先進技術を体系化する
太陽光利用型植物工場



トマトの黄化葉巻病防除対策のマニュアル化

野菜と茶の消費需要 拡大をめざす技術の開発

野菜茶業研究所は、野菜と茶の多様性や食品としての特徴を活かして国産農作物の優位性を最大限に発揮させるための技術開発に取り組んでいます。



芳醇な香りと新しい風味のイチゴ新品種「桃薫」



高アントシアニン含有チャ新品種「サンルーージュ」

野菜や茶の 生産・流通・消費現場の ニーズに対応した研究

野菜茶業研究所は、野菜と茶の生産・流通・消費現場における緊急かつ重要な課題を解決するための実際的な研究に取り組んでいます。



トマトに含まれるリコペン含量の
高精度非破壊計測



業務用野菜の低コスト安定技術の開発

野菜や茶の未来に 向けた画期的な技術研究

野菜茶業研究所は、野菜と茶産業、ひいては日本農業の未来に向けた長期的な展望に基づく夢のある先導的・基盤的研究に取り組んでいます。



DNA マーカーを利用した根こぶ病強度
抵抗性ハクサイ F1 品種「あきめき」



「べにふうき」緑茶による
スギ花粉症の症状軽減